

で、高校生程度の英語レベルで理解できるとは思えない。せめて、字幕をつけるか、日本語 ver. を作って載せるべき。カタカナ語が多すぎる。

(19 歳女性) /

③サイト閲覧で得た知識および感想の記述 : 57 名 (5.5%) (18 歳男性 20 名、19 歳男性 17 名、18 歳女性 9 名、19 歳女性 11 名) で男性 37 名 (7.2%)、女性 20 名 (4.0%) が、「サイトで得た知識および感想の記述」を回答していた。代表例を次に示す。

男性代表例 : 楽しい知識と意識を持った上で性行為や男女とのかかわりをしていかなければいけないと思いました。まだまだ知らない事が多かったです。

(18 歳男性) / 性行為は一生を左右する事があるので、よく考えて、パートナーの事も考えてすべきだと思った。(18 歳男性) / エイズ検査を受けてみようと思った。(18 歳男性) / これから、きちんと性について考えていかなければいけないと思った (18 歳男性) / 以前よりも性感染症について理解することができた。(19 歳男性) / 同性愛者については、自分も心のどこかで差別してしまいがちだが、理解できるようになりたい。性感染症についても、まだまだ知らないことが多いので、しっかり理解して良好な関係を気付いたら、と思う。(19 歳男性) / 考えていなかったことや、軽く見ていたものを今後はもっと注意すべきだと思った (19 歳男性) / 女性用コンドームの存在をはじめて知りました 世の中にはレスやホモなど肌の色が違ったり男性が女性を好きになるという理屈だけではなく 一人ひとり考え方や感じ方が違うんだなということがわかった (19 歳男性) /

女性代表例 : なかなか考えないことなので、このサイトを見ることでいままでとは違う視点でみるができるようになるなと感じた (18 歳女性) / 同性愛者とかエイズ患者とかはよく差別されているけど、それは絶対にいけないことだとおもった。(18 歳女性) / 私は今高校生で、高校の保健の授業に性などについて習ったことがあるけれど、性行為はもっと慎重に、よく考えてからしなければいけないし、後々怖い思いをするのは自分かもしれないから、もっと性に関することをこのサイトをとうしても、まじめに考えようと思いました。(19 歳女性) / バイやゲイの人について考えたことがなかったので、もし今後そのような人に出会っても理解してあげられるようになりたいと思った。(19 歳女性)

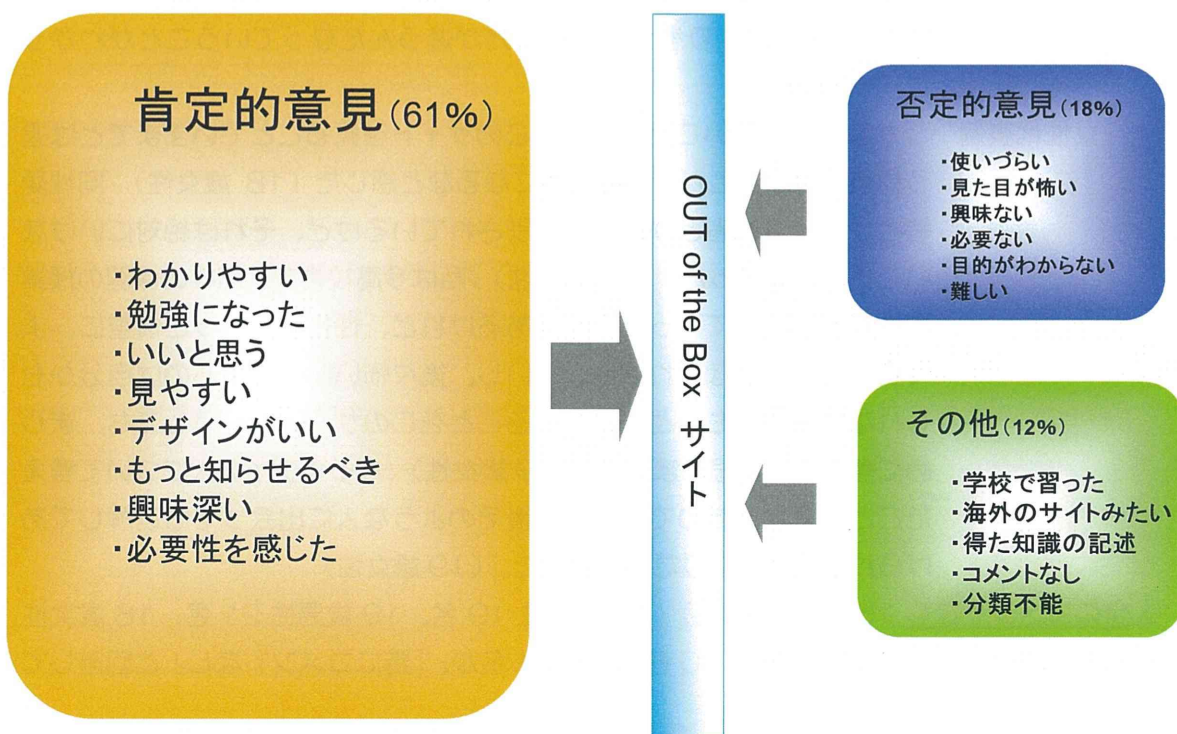
④特にコメントなし : 61 名 (5.9%) (18 歳男性 19 名、19 歳男性 21 名、18 歳女性 10 名、19 歳女性 11 名) で男性 30 名、女性 21 名が、「特にコメントなし」と回答していた。

⑤分類不能 : 54 名 (5.2%) (18 歳男性 6 名、19 歳男性 17 名、18 歳女性 18 名、19 歳女性 13 名) で男性 23 名、女性 31 名のコメントが、どのカテゴリーにも属さず分類不

能であった。

<b>肯定的意見</b>	<b>60.8</b>
わかりやすい	21.4
勉強になった	14.5
いいと思う	9.5
見やすい・デザインがいい	6.4
もっと知らせるべき	5.7
興味深い・必要性を感じた	3.4
<b>否定的意見</b>	<b>18.4</b>
使いづらい	5.1
見た目への嫌悪	4.3
興味なし	3.6
必要がない	3.6
目的が不明	1.7
難しい	1.7
<b>中間的意見</b>	<b>7.5</b>
学校で習った	1.1
海外のサイトみたい	0.9
入手知識の記述	5.5
<b>その他</b>	<b>11.1</b>
コメントなし	5.9
分類不能	5.2

Out of the box サイトについての感想の内容分析の結果図



## 2. スクール戦略を用いた予防介入研究

### 2-1. 若者の性に関する知識・意識・行動についての研究

#### インターネット調査

木原雅子（京都大学大学院医学研究科）  
Patou Masika Musumari（京都大学大学院医学研究科）  
Teeranee Techasrivichien（京都大学大学院医学研究科）  
S. Pilar Suguimoto（京都大学大学院医学研究科）  
Sakol Sopitarchasak（京都大学大学院医学研究科）  
木原彩（京都大学大学院医学研究科）  
Bhekumusa W. Lukhele（京都大学大学院医学研究科）  
Christina El-Saaidi（京都大学大学院医学研究科）  
本多由起子（京都大学大学院医学研究科）  
鬼塚哲郎（京都産業大学文化学部）

#### 【 研究の背景・目的 】

1999年に、経口避妊薬（ピル）の解禁を目前にランダムサンプリングによる全国国民性行動調査を実施し、当時の日本人の性行動の詳細を調査した。その後、地域の限定された調査や中学生や高校生等対象者が限られた調査は実施されてきたが、対象が中学生・高校生ということもあり、性行動の詳細な実態を捉える質問項目を含める事ができず、10代の人工妊娠中絶の減少、性感染症の減少にともない、教育現場での性教育の優先順位が低くなり、学校が性行動調査に極めて否定的・消極的になり、調査に応じる学校がほとんどなくなってしまった。その中で、かろうじて、若年の性行為容認意識と性経験率の動向のみを測定している現状であった。そこで、このたび、2000年初期の若者の性行動調査と共通の質問項目により、15年後の現在の若者の性行動を比較することにより、これまでに本研究班で開発した教育モデルを現在の若者の実態により即した性教育に修正の際の参考情報を収集するために、今年度は全国の若者を対象とした性に関する知識・意識・行動に関する調査（KAP調査）を実施した。

#### 【 方法 】

##### 【研究デザイン】

- **対象者**：某社に登録している web モニター1,134,633 人のうち、包含基準（未婚の18-19歳の男女）を満たす10,343人を対象に、性に関する知識・意識・行動に関する調査を実施した。
- **質問項目**：質問は合計30項目で、①HIV感染者が使用した食器を共有するとHIVに感染する可能性がある（1.正しい、2..正しくない、3.わからない）、②HIV感染者が使用したトイレを使うと、HIVに感染する可能性がある（1.正しい、2..正しくない、3.わからない）、③口を使ったセックス（オーラルセックス）で、口から性器に、性器から口に性感染症が感染することがある（1.正しい、2..正しくない、3.わからない）、④性感染症にかかっていると何倍もHIVに感染しやすくなる（1.正しい、2..正しくない、3.わからない）、⑤健康に見えても、HIVに感染

していることがある (1.正しい, 2..正しくない, 3.わからない)、⑥性感染症にかかると不妊になることがある (1.正しい, 2..正しくない, 3.わからない)、⑦性感染症にかかっても症状が出ないことが多い (1.正しい, 2..正しくない, 3.わからない)、⑧HIV に感染後、5-10 年は症状がない (1.正しい, 2..正しくない, 3.わからない)、⑨全国どこの保健所でも無料匿名のエイズ検査を受けることができる (1.正しい, 2..正しくない, 3.わからない)、⑩あなたはセックスの経験がありますか (1.はい, 2..いいえ)、⑪初めてのセックスは何歳のときでしたか (「       」歳)、⑫これまでのセックスの相手の数は全部で何人ですか (「       」人)、⑬これまで、同じ時期に複数の相手と性関係にあったことがありますか (1.はい, 2..いいえ)、⑭一番最近のセックスのとき、コンドームを使用しましたか (1.使った, 2.使わなかった, 3.わからない)、⑮一番最近のセックスのとき、コンドームを使うかどうかは誰が決めましたか (1.自分, 2.相手, 3.両方, 4.わからない)、⑯過去 6 ヶ月間のセックスの時、コンドームは使いましたか (1.一度も使用しなかった, 2.使用したほうが多かった, 3.使用したり使用しなかったり半々, 4.使用するほうが多かった, 5.毎回使用した, 6.過去 6 ヶ月間ではセックスをしていない)、⑰金銭を払って (もらって) セックス (性的行為すべてを含む) をしたことがありますか (1.はい, 2.いいえ, 3.わからない, 4.答えたくない)、⑱平均すると月に何回くらいセックスをしますか (\* 月平均が 1 回未満の方は「0」とお答えください。\*セックスの相手がいる方に限定してお答えください) (「       」回)、⑲決まったパートナーがいたら、その人とセックスしたいと思いませんか (1.とてもそう思う~5.まったくそう思わないの 5 段階)、⑳性的な相手として魅力を感じるの、次のうちどれがあてはまりますか (1.男性だけ, 2.女性だけ, 3.男性にも女性にも, 4.どちらも関心がない, 5.わからない, 6.答えたくない)、(21) 多数の相手と性関係をもっていないなら、性感染症にかかる心配はない (1.とてもそう思う~5.まったくそう思わないの 5 段階)、(22) ピルを使っているならコンドームを使う必要はない (1.とてもそう思う~5.まったくそう思わないの 5 段階)、(23) あなたは自分がどの程度、性感染症に感染する可能性があると思いませんか (1.可能性が非常に高い, 2.可能性は高いほうである, 3.可能性は中くらい, 4.可能性は低いほうである, 5.可能性はまったくくない, 6.今、感染している, 7.わからない)、(24) あなたは自分がどの程度、HIV に感染する可能性があると思いませんか (1.可能性が非常に高い, 2.可能性は高いほうである, 3.可能性は中くらい, 4.可能性は低いほうである, 5.可能性はまったくくない, 6.わからない)、(25) 性感染症やエイズを含む性に関する情報を欲しいと思いませんか (1.とても欲しい~5.全然欲しくないの 5 段階)、(26) 学校のエイズ教育は役立ちましたか (1.非常に役に立っている~5.まったく役にたっていないの 5 段階+6.エイズ教育を受けていない)、(27) これまで、エイズ検査を受けたことがありますか? (1.ある, 2.ない, 3.わからない)、(28) これまで、性感染症の検査を受けたことがありますか? (1.ある, 2.ない, 3.わからない)、(29) これまで性感染症にかかったことがありますか (1.ある, 2.ない, 3.わからない) で構成されている。

## 【結果】

18 歳~19 歳男女合計 1, 030 人が調査に参加し、解析対象とした。

### ■ 参加者の属性 :



■ 性別:男性 515 人、女性 515 人、合計 1.030 人であった。

SEX 性別

	Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent
Valid 男性	515	50.0	50.0	50.0
Valid 女性	515	50.0	50.0	100.0
Total	1030	100.0	100.0	

■ 年齢:対象者は18歳が394人(38.1%)、19歳(61.9%)と19歳が6割以上であった。

AGE 年齢(才)

	Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent
Valid 18	392	38.1	38.1	38.1
Valid 19	638	61.9	61.9	100.0
Total	1030	100.0	100.0	

■ 都道府県:参加者は全都道府県から満遍なく参加していたが、参加者が5%以上の都道府県は、東京都12.8%が1位で、2位が神奈川県8.4%、3位が埼玉県6.7%、4位が大阪府6.2%、5位が千葉県5.9%、6位が愛知県5.5%であった。

PREFECTURE 都道府県

	Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent
Valid 北海道	47	4.6	4.6	4.6
青森県	10	1.0	1.0	5.5
岩手県	7	.7	.7	6.2
宮城県	27	2.6	2.6	8.8
秋田県	10	1.0	1.0	9.8
山形県	4	.4	.4	10.2
福島県	11	1.1	1.1	11.3
茨城県	23	2.2	2.2	13.5
栃木県	13	1.3	1.3	14.8
群馬県	13	1.3	1.3	16.0
埼玉県	69	6.7	6.7	22.7
千葉県	61	5.9	5.9	28.6
東京都	132	12.8	12.8	41.5
神奈川県	87	8.4	8.4	49.9

新潟県	17	1.7	1.7	51.6
富山県	8	.8	.8	52.3
石川県	11	1.1	1.1	53.4
福井県	1	.1	.1	53.5
山梨県	11	1.1	1.1	54.6
長野県	11	1.1	1.1	55.6
岐阜県	13	1.3	1.3	56.9
静岡県	25	2.4	2.4	59.3
愛知県	57	5.5	5.5	64.9
三重県	10	1.0	1.0	65.8
滋賀県	5	.5	.5	66.3
京都府	42	4.1	4.1	70.4
大阪府	64	6.2	6.2	76.6
兵庫県	37	3.6	3.6	80.2
奈良県	15	1.5	1.5	81.7
和歌山県	4	.4	.4	82.0
鳥取県	9	.9	.9	82.9
島根県	4	.4	.4	83.3
岡山県	13	1.3	1.3	84.6
広島県	29	2.8	2.8	87.4
山口県	7	.7	.7	88.1
徳島県	3	.3	.3	88.3
香川県	4	.4	.4	88.7
愛媛県	8	.8	.8	89.5
高知県	12	1.2	1.2	90.7
福岡県	39	3.8	3.8	94.5
佐賀県	3	.3	.3	94.8
長崎県	12	1.2	1.2	95.9
熊本県	16	1.6	1.6	97.5
大分県	7	.7	.7	98.2
宮崎県	3	.3	.3	98.4
鹿児島県	11	1.1	1.1	99.5
沖縄県	5	.5	.5	100.0
Total	1030	100.0	100.0	

- 地域：参加地域を見ると、関東地方が 38.6%と約 40%を占めており、次いで、近畿地方 16.2%、中部地方 15.9%であった。

AREA 地域

	Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent
北海道	47	4.6	4.6	4.6
東北地方	69	6.7	6.7	11.3
関東地方	398	38.6	38.6	49.9
中部地方	164	15.9	15.9	65.8
Valid 近畿地方	167	16.2	16.2	82.0
中国地方	62	6.0	6.0	88.1
四国地方	27	2.6	2.6	90.7
九州地方	96	9.3	9.3	100.0
Total	1030	100.0	100.0	

- 職業：参加者の職業は、学生 90.6%とほとんどが学生であった。

JOB 職業

	Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent
公務員	2	.2	.2	.2
経営者・役員	1	.1	.1	.3
会社員(事務系)	3	.3	.3	.6
会社員(技術系)	6	.6	.6	1.2
会社員(その他)	3	.3	.3	1.5
Valid 自営業	2	.2	.2	1.7
専業主婦(主夫)	2	.2	.2	1.8
パート・アルバイト	47	4.6	4.6	6.4
学生	933	90.6	90.6	97.0
その他	4	.4	.4	97.4
無職	27	2.6	2.6	100.0
Total	1030	100.0	100.0	

■HIV・性感染症関連の知識

問1.「HIV感染者が使用した食器を共有するとHIVに感染する可能性がある」を尋ねた。正解率は、全体では7割前後であり、性別では男性66.4%、女性73.2%で女性の方が、正解率が高かった。本設問はHIVに感ずる基礎知識であるが、7割程度では十分ではないと思われる。

Q1 HIV（エイズ）感染者が使用した食器を共有すると、HIV（エイズ）に感染する可能性がある。

	Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent
Valid	正しい	123	11.9	11.9
	正しくない	719	69.8	81.7
	わからない	188	18.3	100.0
	Total	1030	100.0	100.0

Q1 HIV（エイズ）感染者が使用した食器を共有すると、HIV（エイズ）に感染する可能性がある。

SEX 性別	Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent
男性	正しい	80	15.5	15.5
	正しくない	342	66.4	81.9
	わからない	93	18.1	100.0
	Total	515	100.0	100.0
女性	正しい	43	8.3	8.3
	正しくない	377	73.2	81.6
	わからない	95	18.4	100.0
	Total	515	100.0	100.0



問2. 「HIV 感染者が使用したトイレを使うと、HIV に感染する可能性がある」を尋ねた。正解率は、全体では7割前後であり、性別では男性67.2%、女性70.1%で女性の方が、正解率が高かった。本設問はHIVに感ずる基礎知識であるが、7割程度では十分ではないと思われる。

Q2 HIV (エイズ) 感染者が使用したトイレを使うと、HIV (エイズ) に感染する可能性がある。

	Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent
正しい	133	12.9	12.9	12.9
Valid 正しくない	707	68.6	68.6	81.6
わからない	190	18.4	18.4	100.0
Total	1030	100.0	100.0	

Q2 HIV (エイズ) 感染者が使用したトイレを使うと、HIV (エイズ) に感染する可能性がある。

SEX 性別	Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent	
男性	Valid 正しい	70	13.6	13.6	13.6
	正しくない	346	67.2	67.2	80.8
	わからない	99	19.2	19.2	100.0
	Total	515	100.0	100.0	
女性	Valid 正しい	63	12.2	12.2	12.2
	正しくない	361	70.1	70.1	82.3
	わからない	91	17.7	17.7	100.0
	Total	515	100.0	100.0	

問3.「口を使ったセックス(オーラルセックス)で、口から性器に、性器から口に性感染症が感染することがある」を尋ねた。正解率は、全体では7割前後であり、性別では男性74.2%、女性68.0%で男性の方が、正解率が高かった。オーラルセックスによる性感染症については、以前は知識が低かったが、今回の結果より、かなりの割合が知っていることが明らかとなった。

Q3 口を使ったセックス (オーラルセックス) で、口から性器に、性器から口に、性感染症が感染することがある。

	Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent
正しい	732	71.1	71.1	71.1
Valid 正しくない	109	10.6	10.6	81.7
わからない	189	18.3	18.3	100.0
Total	1030	100.0	100.0	

Q3 口を使ったセックス (オーラルセックス) で、口から性器に、性器から口に、性感染症が感染することがある。

SEX 性別	Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent	
男性	Valid 正しい	382	74.2	74.2	74.2
	正しくない	53	10.3	10.3	84.5
	わからない	80	15.5	15.5	100.0
	Total	515	100.0	100.0	
女性	Valid 正しい	350	68.0	68.0	68.0
	正しくない	56	10.9	10.9	78.8
	わからない	109	21.2	21.2	100.0
	Total	515	100.0	100.0	

**問4.「性感染症にかかっていると何倍もHIVに感染しやすくなる」**を尋ねた。正解率は、全体では4割前後であり、性別では男性42.7%、女性41.4%であり、男女の差はなかった。高校生に対する同じ設問の調査結果（高校生全国調査：7,673人）では男子27.4%、女子28.6%と3割弱であったことから、今回の対象者（18-19歳男女）の方が正解率は10%程度高かったが、それでも50%に達しておらず、STIとHIV感染の相互作用に関する重要な情報がまだ普及していないことが示された。

**Q4 性感染症にかかっていると、何倍もHIV（エイズ）に感染しやすくなる。**

	Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent
Valid	正しい	433	42.0	42.0
	正しくない	143	13.9	55.9
	わからない	454	44.1	100.0
	Total	1030	100.0	100.0

**Q4 性感染症にかかっていると、何倍もHIV（エイズ）に感染しやすくなる。**

SEX 性別	Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent
男性	正しい	220	42.7	42.7
	正しくない	89	17.3	60.0
	わからない	206	40.0	100.0
	Total	515	100.0	100.0
女性	正しい	213	41.4	41.4
	正しくない	54	10.5	51.8
	わからない	248	48.2	100.0
	Total	515	100.0	100.0

問 5.「健康に見えても、HIV に感染していることがある」を尋ねた。正解率は、全体では 9 割を超えており、性別では男性 93.8%、女性 93.4%であり、男女の差はなかった。HIV 感染に関するこの基礎知識は十分に認知されていることが明らかとなった。

Q5 健康に見えても、HIV（エイズ）に感染していることがある。

	Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent
正しい	964	93.6	93.6	93.6
Valid 正しくない	9	.9	.9	94.5
わからない	57	5.5	5.5	100.0
Total	1030	100.0	100.0	

Q5 健康に見えても、HIV（エイズ）に感染していることがある。

SEX 性別	Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent	
男性	Valid 正しい	483	93.8	93.8	93.8
	正しくない	6	1.2	1.2	95.0
	わからない	26	5.0	5.0	100.0
	Total	515	100.0	100.0	
女性	Valid 正しい	481	93.4	93.4	93.4
	正しくない	3	.6	.6	94.0
	わからない	31	6.0	6.0	100.0
	Total	515	100.0	100.0	

**問 6. 「性感染症にかかると不妊になることがある」**を尋ねた。正解率は、全体では 5 割前後であり、性別では男性 47.6%、女性 59.4%であり、男性に比べ女性のほうが正解率が高かった。高校 2 年生に対する同じ設問の調査結果（高校生全国調査：7,673 人）では男子 30.2%、女子 35.0%と 3 割程度であったことから、今回の対象者（18-19 歳男女）の方が正解率は 20%程度高かったが、それでも 6 割程度に留まっており、STI に関する重要な情報がまだ十分に普及していないことが示された。

**Q6 性感染症にかかると不妊になることがある。**

	Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent
正しい	551	53.5	53.5	53.5
正しくない	80	7.8	7.8	61.3
わからない	399	38.7	38.7	100.0
Total	1030	100.0	100.0	

**Q6 性感染症にかかると不妊になることがある。**

SEX 性別	Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent
男性	正しい	245	47.6	47.6
	正しくない	52	10.1	57.7
	わからない	218	42.3	100.0
	Total	515	100.0	100.0
女性	正しい	306	59.4	59.4
	正しくない	28	5.4	64.9
	わからない	181	35.1	100.0
	Total	515	100.0	100.0

問 7. 「性感染症にかかっても症状が出ないことが多い」を尋ねた。正解率は、全体では 7 割弱であり、性別では男性 63.5%、女性 69.3%であり、男性に比べ女性のほうが正解率が高かった。高校 2 年生に対する同じ設問の調査結果（高校生全国調査：7,673 人）では男子 61.9%、女子 69.5%と、今回の対象者（18-19 歳男女）とほぼ同じであった。それでも 7 割弱に留まっており、STI に関する重要な情報がまだ十分に普及していないことが示された。

Q7 性感染症にかかっても症状が出ないことが多い。

	Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent
Valid	正しい	684	66.4	66.4
	正しくない	99	9.6	76.0
	わからない	247	24.0	100.0
	Total	1030	100.0	100.0

Q7 性感染症にかかっても症状が出ないことが多い。

SEX 性別	Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent
男性	正しい	327	63.5	63.5
	正しくない	56	10.9	74.4
	わからない	132	25.6	100.0
	Total	515	100.0	100.0
女性	正しい	357	69.3	69.3
	正しくない	43	8.3	77.7
	わからない	115	22.3	100.0
	Total	515	100.0	100.0

**問 8. 「HIV に感染後、5-10 年は症状がない」**を尋ねた。正解率は、全体では 6 割前後であり、性別では男性 58.6%、女性 60.6%であり、男性に比べ女性のほうがやや正解率が高かった。この設問は HIV に関する基礎的情報であるがまだ十分に普及していないことが示された。

**Q8 HIV (エイズ) に感染後、5-10年は症状がない。**

	Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent
Valid	正しい	614	59.6	59.6
	正しくない	105	10.2	69.8
	わからない	311	30.2	100.0
	Total	1030	100.0	100.0

**Q8 HIV (エイズ) に感染後、5-10年は症状がない。**

SEX 性別	Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent	
男性	Valid	正しい	302	58.6	58.6
		正しくない	59	11.5	70.1
		わからない	154	29.9	100.0
		Total	515	100.0	100.0
女性	Valid	正しい	312	60.6	60.6
		正しくない	46	8.9	69.5
		わからない	157	30.5	100.0
		Total	515	100.0	100.0

問9.「全国どこの保健所でも無料匿名のエイズ検査を受けることができる」を尋ねた。正解率は、全体では7割程度であり、性別では男性71.1%、女性70.9%であり、男女差はなかった。高校2年生に対する同じ設問の調査結果（高校生全国調査：7,673人）では男子57.4%、女子62.0%と、今回の対象者（18-19歳男女）の方が10%以上高値であった。それでも7割程度に留まっており、エイズ検査が減少している中、エイズ検査に関する基礎情報がまだ十分に普及していないことが示された。

Q9 全国どこの保健所でも無料匿名のHIV（エイズ）検査を受けることができる。

	Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent
Valid	正しい	731	71.0	71.0
	正しくない	46	4.5	75.4
	わからない	253	24.6	100.0
	Total	1030	100.0	100.0

Q9 全国どこの保健所でも無料匿名のHIV（エイズ）検査を受けることができる。

SEX 性別	Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent
男性	正しい	366	71.1	71.1
	正しくない	26	5.0	76.1
	わからない	123	23.9	100.0
	Total	515	100.0	100.0
女性	正しい	365	70.9	70.9
	正しくない	20	3.9	74.8
	わからない	130	25.2	100.0
	Total	515	100.0	100.0



■性行動についての項目

問 10.「あなたはセックスの経験がありますか」を尋ねた。性経験率は、全体では3割前後であり、性別では男性 25.2%、女性 34.2%であり、男性に比べ女性の方が10%程度高かった。さらに性別年齢別に見ると、18歳では性経験率は男性 23.4%、女性 28.8%と、女性の方が5%程度高く、19歳では男女差が広がり、男性 26.4%、女性 37.3%と男性よりも約10%も高い性経験率を有していた。

Q10 あなたはセックスの経験がありますか？

	Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent
はい	306	29.7	29.7	29.7
Valid いいえ	724	70.3	70.3	100.0
Total	1030	100.0	100.0	

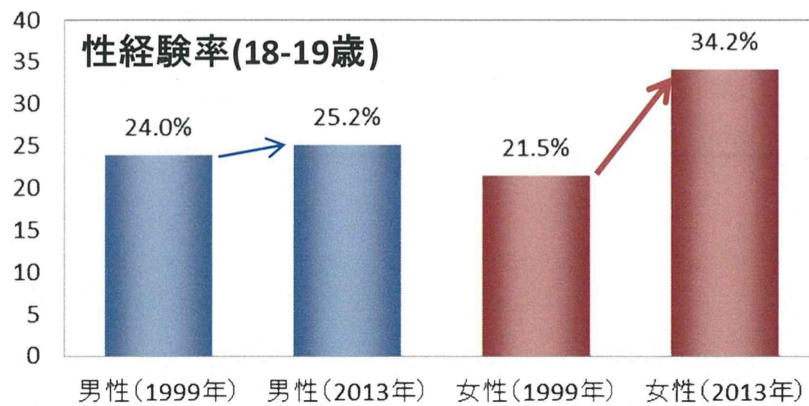
Q10 あなたはセックスの経験がありますか？

SEX 性別		Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent
男性	Valid はい	130	25.2	25.2	25.2
	いいえ	385	74.8	74.8	100.0
	Total	515	100.0	100.0	
女性	Valid はい	176	34.2	34.2	34.2
	いいえ	339	65.8	65.8	100.0
	Total	515	100.0	100.0	

Q10 あなたはセックスの経験がありますか？

SEX 性別	AGE 年齢(才)			Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent
男性	18	Valid	はい	47	23.4	23.4	23.4
			いいえ	154	76.6	76.6	100.0
			Total	201	100.0	100.0	
	19	Valid	はい	83	26.4	26.4	26.4
			いいえ	231	73.6	73.6	100.0
			Total	314	100.0	100.0	
女性	18	Valid	はい	55	28.8	28.8	28.8
			いいえ	136	71.2	71.2	100.0
			Total	191	100.0	100.0	
	19	Valid	はい	121	37.3	37.3	37.3
			いいえ	203	62.7	62.7	100.0
			Total	324	100.0	100.0	

2013年度の18-19歳若者の性経験率と我々が1999年度に実施した全国国民性行動調査の18-19歳若者の性経験率を比較してみると、男性ではこの15年でほとんど変化見られず24.0%から25.2%という微増であったのに対し、女性では21.5%から34.2%と10%を超える増加が観察された。



問11. 「はじめてのセックスは何歳のときでできたか」を尋ねた。性経験者の初交年齢は、男性では平均値は16.95歳、中央値は18.00歳であり、女性では、平均値は17.04歳、中央値は17.00歳であった。14歳以下の確実に中学生の年齢で、男子7.7%、女子8.0%が性経験を有しており、早期に性交開始する生徒が少なからず存在することが明らかとなった。

**Statistics**

Q11S1N 初めてのセックスは何歳のときでできたか? : Q11S1 【     】歳

N	Valid	306
	Missing	724
Mean		17.00
Std. Error of Mean		.108
Median		17.00
Mode		18
Std. Deviation		1.887
Variance		3.561
Range		20
Minimum		0
Maximum		20
Sum		5202

Q11S1N 初めてのセックスは何歳のときでできたか? : Q11S1 【     】歳

	Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent
0	1	.1	.3	.3
9	1	.1	.3	.7
12	2	.2	.7	1.3
13	5	.5	1.6	2.9
14	15	1.5	4.9	7.8
Valid 15	23	2.2	7.5	15.4
16	56	5.4	18.3	33.7
17	58	5.6	19.0	52.6
18	90	8.7	29.4	82.0
19	53	5.1	17.3	99.3
20	2	.2	.7	100.0
Total	306	29.7	100.0	
Missing System	724	70.3		

Total	1030	100.0	
-------	------	-------	--

Q11S1N 初めてのセックスは何歳のときでしたか? : Q11S1 【 】歳

SEX 性別		Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent
男性	0	1	.2	.8	.8
	9	1	.2	.8	1.5
	12	2	.4	1.5	3.1
	13	1	.2	.8	3.8
	14	5	1.0	3.8	7.7
	Valid 15	10	1.9	7.7	15.4
	16	22	4.3	16.9	32.3
	17	22	4.3	16.9	49.2
	18	44	8.5	33.8	83.1
	19	21	4.1	16.2	99.2
	20	1	.2	.8	100.0
	Total	130	25.2	100.0	
	Missing System	385	74.8		
	Total	515	100.0		
女性	13	4	.8	2.3	2.3
	14	10	1.9	5.7	8.0
	15	13	2.5	7.4	15.3
	Valid 16	34	6.6	19.3	34.7
	17	36	7.0	20.5	55.1
	18	46	8.9	26.1	81.3
	19	32	6.2	18.2	99.4
	20	1	.2	.6	100.0
	Total	176	34.2	100.0	
	Missing System	339	65.8		
Total	515	100.0			